

月刊

あなたにこの本を！

令和8年
2026年

6月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※ [] 内の番号は、日本十進分類法 (NDC) 新訂 10 版による分類記号です。



フィールドワークのちから

—「いまここ」を抜け出す人類学—

奥野克巳 著

ジャンル：歴史・文化に親しむ

亜紀書房 2025年9月 1800円 ISBN: 978-4-7505-1885-5

文化人類学者が、フィールドワークの歴史と奥深さを、実践例や著者自身の日誌を題材に解説する。死を語ることがタブーであるボルネオ島で吊いの儀式が行われなことに触れ、見慣れた日本の葬儀が不自然に感じられた経験などを語る。フィールドワークは単なる研究上の手法にとどまらず、自分の常識を疑い、生き方を見つめ直すきっかけを与えてくれると著者は言う。人類学の入門書としてはもちろん、新しい視点で日常を捉え直したい人にもおすすめの一冊。[389]



校則と子どもの権利

—みんなのルールメイキング—



佐藤香代、三坂彰彦、森本周子、根本 藍 著

ジャンル：子どもの成長のために

子どもの未来社 2025年12月 1500円 ISBN: 978-4-86412-451-5

生徒や教員で対話しながらよりよい校則を作る「ルールメイキング」について、学校の問題に関わる四人の弁護士が解説する。標準服や靴下の色、スマホの禁止など身近な問題がテーマになっており、「自由や権利が制限されすぎていないか」「合理的な内容になっているか」といった校則を見直すポイントについての理解が進む。生きていく上で「正解がひとつでない問い」が存在することにも触れ、校則を通じ、生徒みんなが主体的に関われる学校づくりの大切さがわかる。[375.2]



怖くて美しい能の女たち

—日本人の美意識の究極のかたち—

林 望 著

ジャンル：歴史・文化に親しむ

草思社 2025年8月 1900円 ISBN: 978-4-7942-2790-4

能には、生霊となって恋しい男性の妻を呪ったり、大蛇と化して自分を裏切った僧侶を襲ったりと過激な情念を抱えた女性が多く登場する。しかし、彼女たちは初めから嫉妬に狂った人間だったわけではなく、愛しいからこそ恨めしいといった複雑な感情に苦しんだ結果、怨霊や鬼女として恐ろしい姿で現れた。その切なくも美しい心情を、元になった古典作品をなぞりながら著者が丁寧に解説する。人間の普遍的な感情を芸術の域にまで昇華した、能の世界を深く味わうことができる。[773.04]

逃げ続けたら世界一周していました



白石あづさ 著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

岩波書店 2025年9月 940円 ISBN: 978-4-00-501004-2

「心の大掃除」と称して会社を辞めて世界一周の旅に出た著者が、旅行中のさまざまな事件や人との出会いをユーモラスにつづる。「ゆっくり」を美德とする国であるアフリカや中米のベリーズで、会った人々と同じようにのんびり過ごしているうちに、あまり将来を悲観して不安になってもしようがないという気分になったと著者は語る。人生が楽になる考え方を知ること、「人生をいったん放り投げてとりあえず逃げる」という選択肢もあると思わせてくれる。[290.9]

地球変動の犯人を追って、科学者、海にもぐる！



佐野貴司 著

ジャンル：自然・環境を考える

河出書房新社 2025年8月 1540円 ISBN: 978-4-309-61777-0

国立科学博物館で勤務し地球科学を専門とする研究者が、海底や火山のしくみについての研究の足跡をたどる。地震波の到達時間を使った調査で、地球変動を起こす一つの要素が「プルーム」と呼ばれる現象であることがわかった。研究者たちが手がかりを探し、恐竜の繁栄に影響をもたらした火山噴火についてなど、論理的に真実に迫る様子がつづられており、地球変動の謎が解き明かされていくワクワク感が味わえる。「しんかい 6500」で海底をめざすといった臨場感あふれる描写も楽しい。[455.8]

メイド・イン・ジャパン — 日本文化を世界で売る方法 —

佐々木 敦 著

ジャンル：現代社会を見つめる

集英社 2025年11月 940円 ISBN: 978-4-08-721387-4

日本文化の「海外進出」の可能性を、音楽や演劇、文学など多角的に読み解く。ノーベル文学賞を受賞した川端康成と大江健三郎が考えるそれぞれの日本の美や、セーラー服姿と日本語でのパフォーマンスで人気のグループが海外で高評価を得た例などを紹介する。日本語や日本的な感性を活かしつつ、現代社会に共通する問題や誰もが共感する感情・感覚に焦点を当てた作品が、異なる文化圏の観客を引き寄せる鍵だと著者は述べる。芸術全般に精通する著者の解説が新しい知見を与えてくれる。[702.16]

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会で推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページでご覧いただけます。また、「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。1冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

大阪市立図書館「あなたにこの本を！」 <https://www.oml.city.osaka.lg.jp/page/413.html>

